

大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る

事後調査報告書

(令和8年5月分【廃棄物埋立中調査①】)

【廃棄物処分場周辺 水質】

【廃棄物搬入施設周辺 大気質、騒音・振動、交通量】

国土交通省 近畿地方整備局

大阪港湾局

大阪湾広域臨海環境整備センター

目 次

I 事後調査の概要

1. 調査概要	I - 1
2. 工事の実施状況	I - 11
3. 調査結果の概要	I - 12

II 事後調査結果

1. 水質（廃棄物処分場周辺）	II - 1
2. 大気質（廃棄物搬入施設周辺）	II - 8
3. 騒音・振動（廃棄物搬入施設周辺）	II - 16
4. 交通量（廃棄物搬入施設周辺）	II - 22

I 事後調査の概要

1. 調査概要

「大阪港新島地区埋立事業及び大阪沖埋立処分場建設事業に係る事後調査計画」に基づく令和 8 年 5 月の事後調査の概要は表－1 に、調査地点の位置は図－1 に示すとおりである。

表－1（1）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立てに係る調査 大気質）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	1点(南港中央公園局)	5月1日～31日	通年連続

表－1（2）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●生活環境項目 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P)	5点×2層 【1, 2, 3, 4, 5】 上層:海面下1m 下層:海底面上2m	5月12日	1回／月
●その他の項目 透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質(SS) クロロフィルa			

表－１（３）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（放流水、内水及び護岸外周（１）））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
濁度 水温 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO)	放流水 1点	5月1日～31日	連続測定
浮遊物質量(SS) 不揮発性浮遊物質量(FSS)	放流水 1点 内 水 1点	放流水 5月12日、19日、26日 内水 5月7日、12日、19日、 26日	1回／週
水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 全窒素(T-N)	(処理原水)	5月12日	1回／月
全磷(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌数		5月12日	4回／年 (5月、8月、11月、2月)
透明度 水温 塩分 浮遊物質量(SS) 不揮発性浮遊物質量(FSS) 水素イオン濃度(pH) 化学的酸素要求量(COD) 溶存酸素量(DO) 全窒素(T-N) 全磷(T-P) n-ヘキサン抽出物質 大腸菌数	護岸外周 3点×2層 (護岸から30m) 【19, 20, 21】 上層：海面下1m 下層：海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌数は上層のみ調査	5月12日	4回／年 (5月、8月、11月、2月)

表－１（４）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（放流水、内水及び護岸外周（２）））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●健康項目等 カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機燐 ほう素 ふっ素 アンモニア等（アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物） 1,4-ジオキサン クロロエチレン 1,2-ジクロロエチレン	放流水 1点 内 水 1点 （処理原水） 護岸外周 3点×2層 （護岸から30m） 【19, 20, 21】 上層：海面下1m 下層：海底面上2m シス-1,2-ジクロロエチレンは放流水・内水のみ調査 クロロエチレン、1,2-ジクロロエチレンは護岸外周のみ調査	放流水、内水 5月12日 護岸外周 5月12日	放流水、内水 4回／年 （5月、8月、11月、2月） 護岸外周 4回／年 （5月、8月、11月、2月）
ダイオキシン類	ダイオキシン類は上層のみ調査	放流水 5月12日 内 水 — 護岸外周 —	放流水 4回／年 （5月、8月、11月、2月） 内水 2回／年 （8月、2月） 護岸外周 1回／年 （8月）

表－１（５）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 水質（処分場周辺））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
透明度 水温 塩分 濁度 浮遊物質（SS） 不揮発性浮遊物質（FSS） 水素イオン濃度（pH） 化学的酸素要求量（COD） 溶存酸素量（DO） 全窒素（T-N） 全リン（T-P） クロロフィルa n-ヘキサン抽出物質 大腸菌数	6点（護岸から500m）×2層 【13, 14, 15, 16, 17, 18】 上層：海面下1m 下層：海底面上2m n-ヘキサン抽出物質は上層のみ調査 大腸菌数は上層のみ調査	5月12日	4回／年 （5月、8月、11月、2月）
カドミウム 全シアン 鉛 六価クロム 砒素 総水銀 アルキル水銀 PCB ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン トリクロロエチレン テトラクロロエチレン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素 フェノール類 銅 亜鉛 溶解性鉄 溶解性マンガン 全クロム 陰イオン界面活性剤 有機リン 1,4-ジオキサン		—	2回／年 （8月、2月）

表－１（６）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（一般項目））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	4点(表層土) 【2, 3, 4, 5】	—	2回／年 (8月、2月)

表－１（７）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 底質（処分場周辺））

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
●一般項目 粒度組成 含水率 強熱減量 化学的酸素要求量(COD) 硫化物 全窒素(T-N) 全磷(T-P) 酸化還元電位	1点(表層土) 【15】		2回／年 (8月、2月)
●有害項目＜含有量試験＞ アルキル水銀 総水銀 カドミウム 鉛 有機燐 六価クロム 砒素 シアン PCB 銅 亜鉛 ふっ化物 トリクロロエチレン テトラクロロエチレン ベリリウム クロム ニッケル バナジウム 有機塩素化合物 ジクロロメタン 四塩化炭素 1,2-ジクロロエタン 1,1-ジクロロエチレン シス-1,2-ジクロロエチレン 1,1,1-トリクロロエタン 1,1,2-トリクロロエタン 1,3-ジクロロプロペン チウラム シマジン チオベンカルブ ベンゼン セレン		—	

表－１（８）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 騒音・低周波音）

調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
騒音レベル 低周波音圧レベル	1点 野鳥園臨港緑地(南港野鳥園)	—	2回／年 (4月、10月)

表－１（９）事後調査の概要（廃棄物処分場の埋立に係る調査 悪臭）

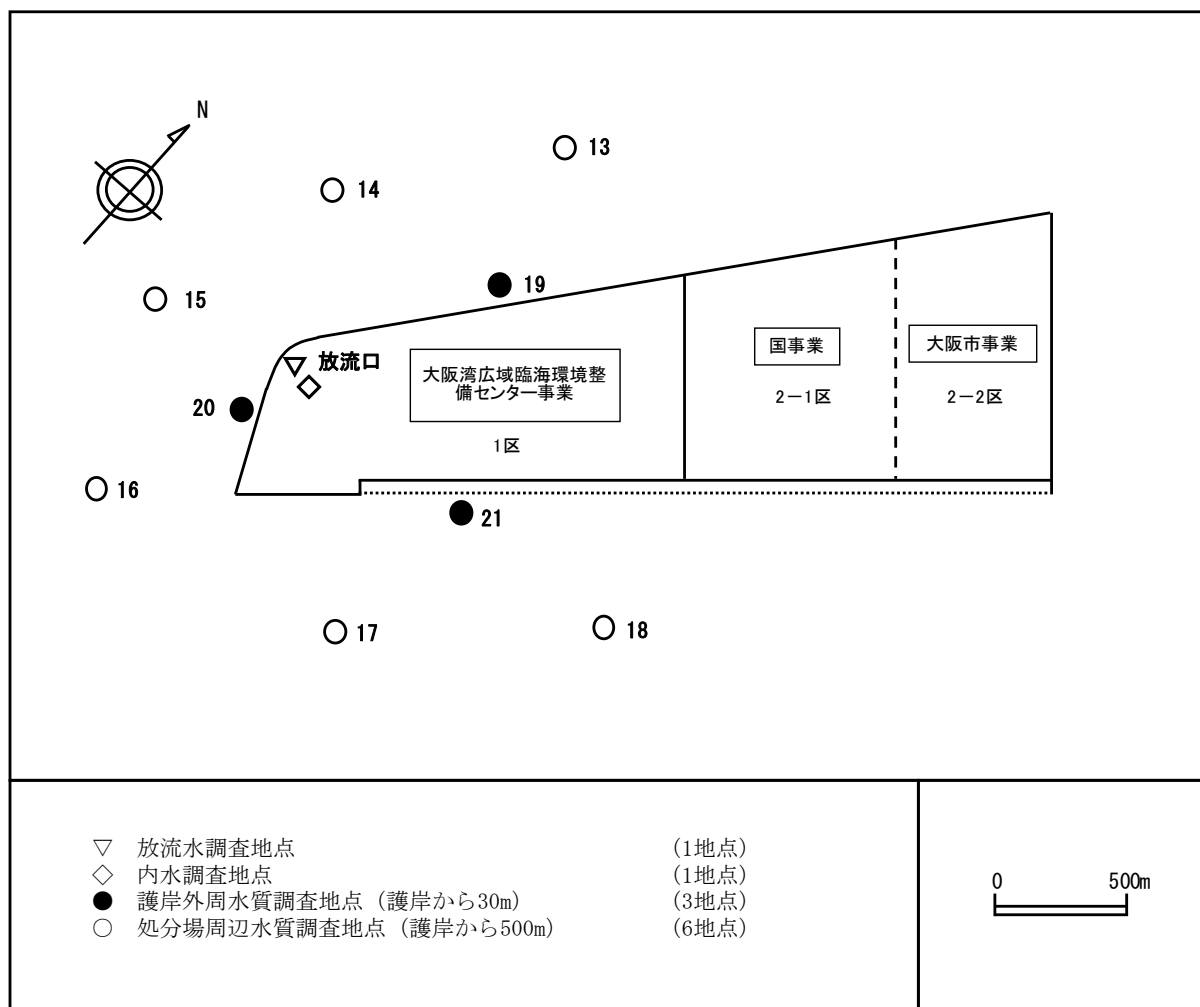
調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
臭気強度 臭気指数 特定悪臭物質濃度	1点 野鳥園臨港緑地(南港野鳥園)	—	2回／年 (8月、9月)

表－１（10）事後調査の概要（廃棄物搬入施設に係る調査 大気質、騒音、振動、交通量、悪臭）

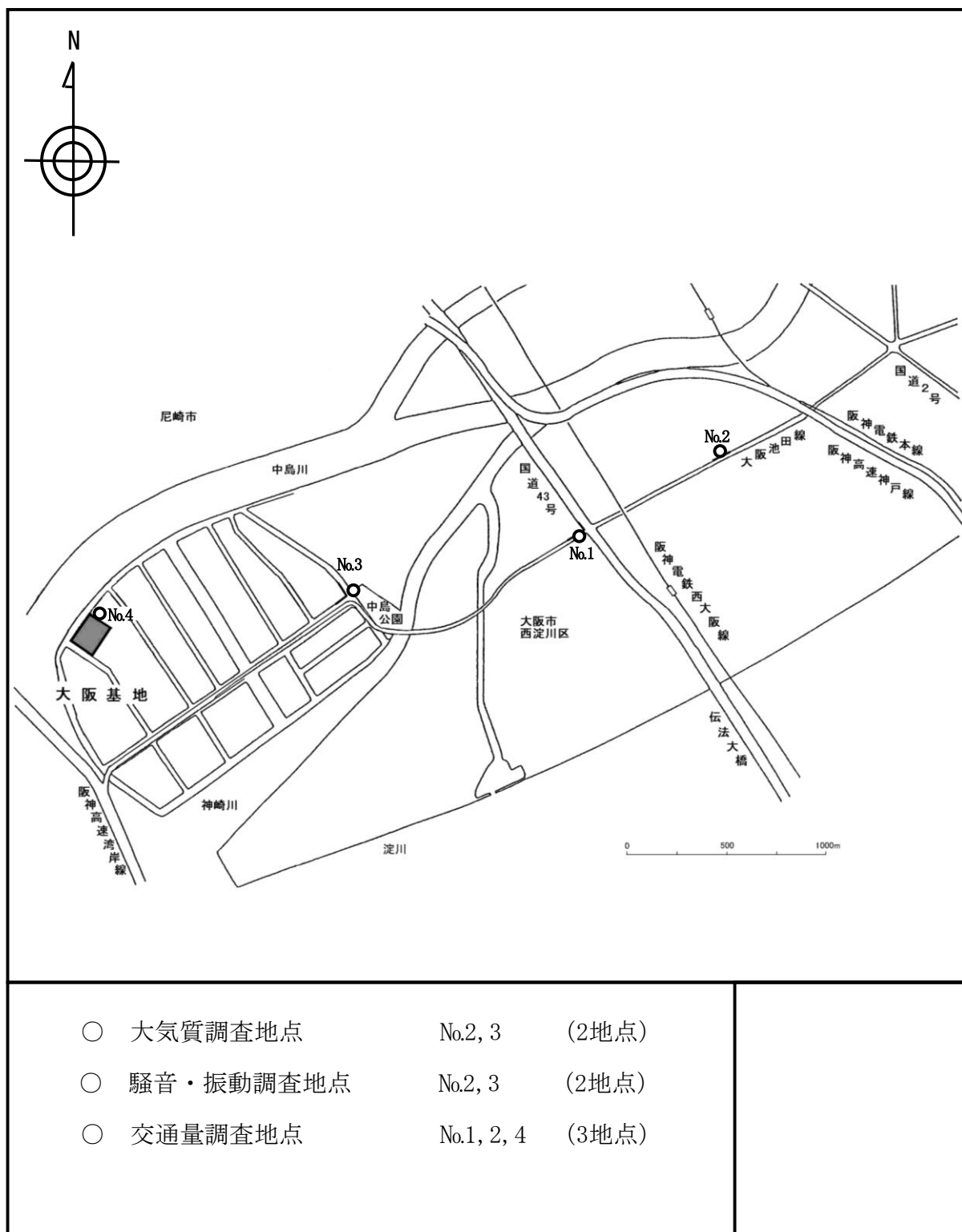
調査項目	調査範囲・地点	調査期間等	調査頻度
大気質 二酸化硫黄(SO ₂) 窒素酸化物(NO ₂ 、NO) 浮遊粒子状物質(SPM) 風向・風速	搬入ルート沿道 大阪基地周辺 : 2点 【No.2、3】 堺基地周辺 : 2点 【No.1、2】	5月15日～21日 5月25日～31日	1週間×4回／年 (5月、8月、11月、2月)
騒音 道路交通騒音レベル	搬入ルート沿道 大阪基地周辺 : 2点 【No.2、3】 堺基地周辺 : 2点 【No.1、2】	5月15日 6月10日	2回／年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
振動 道路交通振動レベル	搬入ルート沿道 大阪基地周辺 : 2点 【No.2、3】 堺基地周辺 : 2点 【No.1、2】	5月15日 6月10日	2回／年 (操業時間帯に実施) (5月、11月)
交通量 廃棄物輸送車 一般車	搬入ルート沿道 大阪基地周辺 : 3点 【No.1、2、4】 堺基地周辺 : 4点 【No.1、2、3、4】	5月15日 6月10日	4回／年 (操業時間帯に実施) (5月、8月、11月、2月)
悪臭 臭気強度 臭気指数	敷地境界 大阪基地周辺 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】 堺基地周辺 : 2点(風上、風下) 【No.5、6】	—	2回／年 (6月、8月)

※泉大津基地周辺については、令和7年4月より泉大津基地の稼働を終了しているため、調査を実施していない

※堺基地周辺の交通量調査、騒音・振動調査については、雨天により6月に調査を実施した



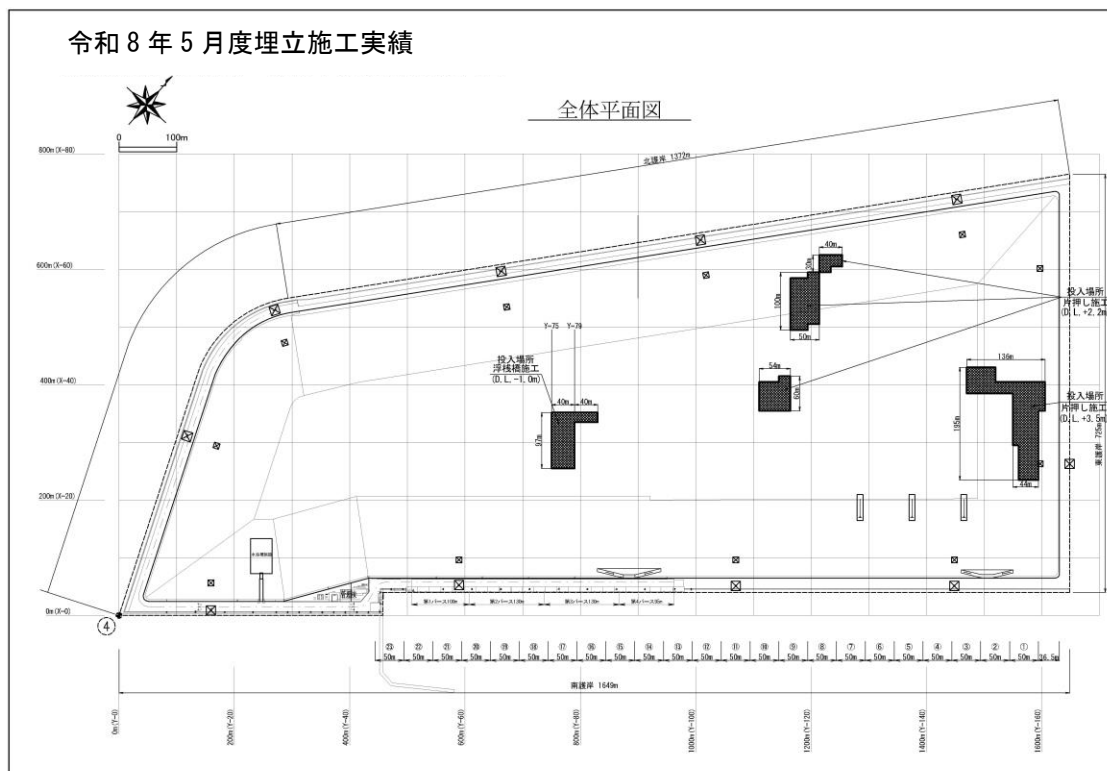
図－1(1) 廃棄物処分場周辺における水質の調査地点



図－1(2) 廃棄物搬入施設周辺における調査地点(大阪基地周辺)

2. 工事の実施状況

令和8年5月の工事の実施状況は、図－2に示すとおりである。



埋立量(m ³)	進捗率(%)
9,115,600.5	65.2

埋立容量(計画量) : 13,975,000 m³

図－2 工事の実施状況（大阪沖処分場平面図）

3. 調査結果の概要

廃棄物処分場の埋立に係る調査

(1) 大気質

令和 8 年 5 月分【埋立中共通調査①】に記載

(2) 水質

①一般項目

令和 8 年 5 月分【埋立中共通調査①】に記載

②-1 放流水、内水及び護岸外周 [水質様式第 6～10、12 号]

1) 放流水 (連続測定)

濁度は、0.7～2.5 度(カリン) (平均値 1.1 度(カリン)) の範囲であった。

水温は、21.3～25.5℃ (平均値 24.0℃) の範囲であった。

pH は、6.9～7.2 の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値及び管理目標値 (5.0 以上 9.0 以下) の範囲内であった。

COD は、25.6～29.1mg/L (平均値 26.9mg/L) の範囲であり、測定期間を通じて放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

DO は、6.3～7.3mg/L (平均値 6.6mg/L) の範囲であった。

2) 放流水、内水

・放流水

SS は、全て報告下限値未満 (<1mg/L) であり、全測定を通じて放流水の基準値 (60mg/L) 及び管理目標値 (50mg/L) を下回っていた。

FSS は、全て報告下限値未満 (<1mg/L) であった。

pH は、7.1 であり、放流水の基準値及び管理目標値 (5.0 以上 9.0 以下) の範囲内であった。

COD は、28mg/L であり、放流水の基準値 (90mg/L) 及び管理目標値 (40mg/L) を下回っていた。

T-N は、23mg/L であり、放流水の基準値 (120mg/L、日間平均 60mg/L) 及び管理目標値 (30mg/L) を下回っていた。

T-P は、0.01mg/L であり、放流水の基準値 (16mg/L、日間平均 8mg/L) 及び管理目標値 (4mg/L) を下回っていた。

n-ヘキサン抽出物質は、報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、放流水の基準値及び管理目標値 (鉱油類含有量 5mg/L、動植物油脂類含有量 30mg/L) を下回っていた。

大腸菌数は、0CFU/mL であり、放流水の基準値及び管理目標値 (日間平均 800CFU/mL 以下) を下回っていた。

健康項目等については、事後調査報告書 (令和 8 年 5 月分【廃棄物埋立中調査②】) で報告する。

・ 内水

SS は、報告下限値未満 (<1mg/L) ～7mg/L (平均値 4mg/L) の範囲であった。

FSS は、報告下限値未満 (<1mg/L) ～3mg/L (平均値 2mg/L) の範囲であった。

pH は 7.9、COD は 33mg/L、T-N は 37mg/L、T-P は 0.04mg/L、n-ヘキサン抽出物質は報告下限値未満 (<0.5mg/L)、大腸菌数は 0CFU/mL であった。

健康項目等については、事後調査報告書（令和 8 年 5 月分【廃棄物埋立中調査②】）で報告する。

3) 護岸外周

7) 浮遊物質（SS）

浮遊物質（SS）は上層で 5～9mg/L、下層で 3～6mg/L の範囲であった。

4) 不揮発性浮遊物質（FSS）

不揮発性浮遊物質（FSS）は上層で 2～4mg/L、下層で 2～5mg/L の範囲であった。

5) 水素イオン濃度（pH）【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度（pH）は上層で 8.6～8.7、下層で 8.0～8.1 の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 19,20 (8.6) 及び調査地点 21 (8.7) であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 8.0～8.7 であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

6) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は上層で 4.9～5.5mg/L、下層で 2.2～2.8mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 19 (4.9mg/L)、調査地点 20 (5.3mg/L) 及び調査地点 21 (5.5mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 2.1～8.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響は非常に小さいと考えられる。

7) 溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は上層でいずれも 14mg/L、下層で 5.7～8.2mg/L の範囲であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

8) 全窒素（T-N）【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素（T-N）は上層で 0.37～0.80mg/L、下層で 0.19～0.39mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境

基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 21 (0.80mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 0.40～1.4mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響は非常に小さいと考えられる。

Ⓜ) 全燐 (T-P) 【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全燐 (T-P) は上層で 0.044～0.074mg/L、下層で 0.028～0.065mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っており、下層ではほとんどの調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 21 (0.074mg/L)、下層の調査地点 20 (0.065mg/L) 及び調査地点 21 (0.062mg/L) であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 0.033～0.18mg/L、下層で 0.014～0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響は非常に小さいと考えられる。

Ⓨ) n-ヘキサン抽出物質【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満 (<0.5mg/L) であり、環境基準に適合していた。

Ⓦ) 大腸菌数

大腸菌数は $1.0 \times 10^0 \sim 1.0 \times 10^1$ CFU/100mL の範囲であった。

ⓓ) 健康項目等

令和 8 年 5 月分【廃棄物埋立中調査②】に記載

②-2 処分場周辺 [水質様式第 16 号]

1) 濁度

濁度は上層で 2～3 度(カリン)、下層で 1～5 度(カリン)の範囲であった。

2) 浮遊物質量 (SS)

浮遊物質量 (SS) は、上層で 5～7mg/L、下層で 3～9mg/L の範囲であった。

3) 不揮発性浮遊物質量 (FSS)

不揮発性浮遊物質量 (FSS) は上層で 1～4mg/L、下層で 2～6mg/L の範囲であった。

4) 水素イオン濃度 (pH) 【環境基準値：7.8 以上 8.3 以下】

水素イオン濃度 (pH) は上層で 8.6～8.7、下層で 8.0～8.1 であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値の範囲内であった。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 13～15 (8.6) 及び調査地点 16～18 (8.7)

であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 8.0～8.7 であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

5) 化学的酸素要求量（COD）【環境基準値：3mg/L 以下】

化学的酸素要求量（COD）は、上層で 5.0～5.6mg/L、下層で 1.8～2.5mg/L の範囲であり、上層では全ての調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 13,16（5.0mg/L）、調査地点 14,15,18（5.2mg/L）及び調査地点 17（5.6mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 2.1～8.1mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響は非常に小さいと考えられる。

6) 溶存酸素量（DO）【環境基準値：5mg/L 以上】

溶存酸素量（DO）は上層で 14～16mg/L、下層で 6.7～7.8mg/L の範囲であり、上層及び下層ともに全ての調査地点において環境基準値を上回っていた。

7) 全窒素（T-N）【環境基準値：0.6mg/L 以下】

全窒素（T-N）は上層で 0.40～0.77mg/L、下層で 0.19～0.30mg/L の範囲であり、上層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていたが、下層では全ての調査地点において環境基準値を下回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 17（0.64mg/L）及び調査地点 18（0.77mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 0.40～1.4mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業の影響は非常に小さいと考えられる。

8) 全磷（T-P）【環境基準値：0.05mg/L 以下】

全磷（T-P）は上層で 0.042～0.072mg/L、下層で 0.035～0.059mg/L の範囲であり、上層では半数の調査地点において環境基準値を上回っており、下層では一部の調査地点において環境基準値を上回っていた。

環境基準値を超過した調査結果は、上層の調査地点 16（0.056mg/L）、調査地点 17（0.063mg/L）及び調査地点 18（0.072mg/L）、下層の調査地点 17（0.052mg/L）及び調査地点 18（0.059mg/L）であった。廃棄物等受入前の当海域（調査地点 13～18）における水質調査の結果は、上層で 0.033～0.18mg/L、下層で 0.014～0.16mg/L であり、この範囲内にあるため、本事業による影響は非常に小さいと考えられる。

9) クロロフィル a

クロロフィル a は上層で 2.2～13μg/L、下層で 0.9～2.7μg/L の範囲であった。

10) n-ヘキサン抽出物質【環境基準値：検出されないこと】

n-ヘキサン抽出物質は全ての調査地点において報告下限値未満（<0.5mg/L）であり、環境基準に適合していた。

11) 大腸菌数

大腸菌数は $1.0 \times 10^0 \sim 3.0 \times 10^1$ CFU/100mL の範囲であった。

12) カドミウム等

5 月は実施せず。

(3) 底質

5 月は実施せず。

(4) 騒音・低周波音

5 月は実施せず。

(5) 悪臭

5 月は実施せず。

廃棄物搬入施設に係る調査

(1) 大気質 [大気質様式第9～16号]

1) 大阪基地周辺

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 2.1m/sec であった。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No.3)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 2.3m/sec であった。

2) 堺基地周辺

ア) 大阪臨海線沿道の測定点 (No.1)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は西であり、平均風速は 1.2m/sec であった。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No.2)

調査期間中の二酸化硫黄、二酸化窒素及び浮遊粒子状物質は、いずれの項目も環境基準値を下回る結果であった。

また、調査期間中の主風向は北北東であり、平均風速は 1.1m/sec であった。

(2) 騒音・振動

1) 大阪基地周辺

① 騒音

ア) 大阪池田線沿道の測定点 (No.2)

騒音レベル(L_{Aeq})は 66.9～70.2dB(平均 69dB)であり、環境基準値(70dB)・要請限度値(75dB)を下回っていた。

なお、1時間値では、10時台の時間帯で環境基準値を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の時間交通量に占める割合が 0.0～0.6%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

イ) 中島公園近傍の測定点 (No.3)

騒音レベル(L_{Aeq})は 51.9～59.9dB(平均 57dB)であり、環境基準値(65dB)・要請限度値(75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No.2における振動レベル(L_{10})は42～49dB(平均47dB)であり、測定点No.3では34～39dB(平均37dB)であった。振動レベルは、共に要請限度値(65dB)を下回っていた。

2) 堺基地周辺

① 騒音

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

騒音レベル(L_{Aeq})は71.9～73.7dB(平均73dB)であり、要請限度値(75dB)を下回っていたが、環境基準値(70dB)を上回っていた。

なお、1時間値では、全ての時間帯で環境基準値を超える結果となったが、この地点の主要音源は自動車走行騒音であり、廃棄物輸送車両の総交通量に占める割合が0.0～0.1%であるため、本事業の廃棄物輸送車両による騒音への影響は小さいと考えられる。

4) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

騒音レベル(L_{Aeq})は62.4～65.2dB(平均64dB)であり、環境基準値(70dB)・要請限度値(75dB)を下回っていた。

② 振動

測定点No.1における振動レベル(L_{10})は44～48dB(平均46dB)であり、測定点No.2では35～43dB(平均41dB)であった。両地点(No. 1、No. 2)の振動レベルはそれぞれの要請限度値(65dB、70dB)を共に下回っていた。

(3) 交通量 [交通量様式第1～2号]

1) 大阪基地周辺

7) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は1,152～1,909台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～8台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は24台/10hrで、総交通量(13,836台/10hr)に占める割合は0.2%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

4) 大阪池田線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は960～1,551台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～6台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は15台/10hrで、総交通量(12,423台/10hr)に占める割合は0.1%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

4) 大阪基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は109～223台、廃棄物輸送車の時間交通量は0～97台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は446台/10hrで、総交通量(1,712台/10hr)に占める割合は26.1%であった。

2) 堺基地周辺

7) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 1)

時間交通量は 1,723～3,438 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～2 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 8 台／10hr で、総交通量(22,226 台／10hr)に占める割合は 0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

イ) 堺狭山線沿道の測定点 (No. 2)

時間交通量は 1,044～1,884 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～1 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 1 台／10hr で、総交通量(13,243 台／10hr)に占める割合は 0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

ウ) 大阪臨海線沿道の測定点 (No. 3)

時間交通量は 1,620～2,808 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～1 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 3 台／10hr で、総交通量(20,667 台／10hr)に占める割合は 0.0%であった。この地点における総交通量に占める本事業の廃棄物輸送車の割合は小さいものと考えられる。

エ) 堺基地近傍の測定点 (No. 4)

時間交通量は 0～5 台、廃棄物輸送車の時間交通量は 0～5 台で推移し、測定日の廃棄物輸送車総交通量は 14 台／9hr で、総交通量(14 台／9hr)に占める割合は 100.0%であった。

(4) 悪臭

5 月は実施せず。

《 参 考 》 環境基準等（本報告関係分）

1. 環境基準

(1) 大気質

項目	基準値
二酸化硫黄 (SO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.1ppm 以下であること。
二酸化窒素 (NO ₂)	1 時間値の 1 日平均値が 0.04ppm から 0.06ppm までの ゾーン内又はそれ以下であること。
浮遊粒子状物質 (SPM)	1 時間値の 1 日平均値が 0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、 1 時間値が 0.20mg/m ³ 以下であること。

(2) 水質（海域）

類型	項目	基準値
B	水素イオン濃度（pH）	7.8 以上 8.3 以下
	化学的酸素要求量（COD）	3mg/L 以下
	溶存酸素量（DO）	5mg/L 以上
	n-ヘキサン抽出物質（油分等）	検出されないこと
III	全窒素（T-N）	0.6mg/L 以下
	全磷（T-P）	0.05mg/L 以下

注）1. 水素イオン濃度、化学的酸素要求量、溶存酸素量及び n-ヘキサン抽出物質の基準値は日間平均値、全窒素及び全磷の基準値は年間平均値である。

2. 化学的酸素要求量の環境基準の評価方法については、次のとおり定められている。

公共用水域における環境基準（BOD 又は COD）の評価方法について（昭和 52 年環水管 52 号）

(1) 環境基準の水域類型を指定する際の水質測定結果については、年間を通じた日間平均値の全データのうち、あてはめようとするタイプの基準値を満たしているデータ数を占める割合をもって評価するが、その割合が 75%以上ある場合、その基準に適合しているものと評価する。
なお、環境基準値と比較して水質の程度を判断する場合は、以下の方法により求めた「75%水質値」を用いるものとする。

75%水質値・・・年間の日平均値の全データをその値の小さいものから順に並べ 0.75×n 番目（n は日間平均値のデータ数）のデータ値をもって 75%水質値（0.75×n 番目が整数でない場合は端数を切り上げた整数番目の値をとる）とする。

(2) 環境基準点における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について
環境基準点において、年間を通じて環境基準に適合していたか否かを判断する場合には、(1)と同様に年間を通じた日間平均値の全データのうち 75%以上のデータが基準値を満足している基準点を適合しているものと判断する。

(3) 複数の環境基準点を持つ水域における水質測定結果の環境基準に対する適合性についての判断方法について

これについては、当該環境基準類型あてはめ水域内の全ての環境基準地点において環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成しているものと判断する。

(3) 騒音（道路に面する地域）

廃棄物 搬入施設	測定地点	用途 地域	地域 区分	騒音に係る 環境基準値 (dB)	
				区域 区分	基準
大阪 基地	No. 2（大阪池田線沿道）	準住居	幹線 道路 (4)	特例	70
	No. 3（中島公園近傍）	第1種 住居	(2)	B	65
堺 基地	No. 1（大阪臨海線沿道）	第1種 住居	幹線 道路 (6)	特例	70
	No. 2（堺狭山線沿道）	近隣 商業	幹線 道路 (4)	特例	

- 注) 1. 上表の環境基準は、いずれも昼間の時間の区分にかかるものである。
 (昼間) 騒音に係る環境基準値：午前6時から午後10時まで
2. 地域区分の欄の「幹線道路や」は「道路に面する地域」のうち、「幹線道路を担う道路に近接する区間」のことである。()内は面する道路の車線数である。
3. 区域区分は以下のとおりである。
 幹線道路を担う道路に近接する空間は特例
 B地域（第1種住居地域）のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域
4. 騒音に係る環境基準は L_{Aeq} によるものである。

2. 規制基準値等

(1) 水質（放流水）

処分場	項目	基準値	管理目標値
管理型最終処分場	水素イオン濃度（pH）	5.0 以上 9.0 以下	同左
	化学的酸素要求量（COD）	90mg/L 以下	40mg/L 以下
	浮遊物質（SS）	60mg/L 以下	50mg/L 以下
	全窒素（T-N）	120mg/L（日間平均 60mg/L）以下	30mg/L 以下
	全リン（T-P）	16mg/L（日間平均 8mg/L）以下	4mg/L 以下
	ノルマルヘキサン抽出物質含有量（n-ヘキサン抽出物質）	鉱油類含有量：5mg/L 以下 動植物油脂類含有量：30mg/L 以下	同左
	大腸菌数	日間平均 800CFU/mL 以下	同左

- 注) 1. 放流水の基準値は、一般廃棄物の最終処分場及び産業廃棄物の最終処分場に係る技術上の基準を定める省令別表第一より抜粋
2. 管理目標値は、事後調査計画における調査結果の評価や対策を実施するために定めたもの。

(2) 騒音・振動（要請限度）

廃棄物搬入施設	測定地点	用途地域	地域区分	自動車騒音の要請限度 (dB(A))		道路交通振動の要請限度 (dB)	
				区域区分	限度	区域区分	限度
大阪基地	No. 2（大阪池田線沿道）	準住居	幹線道路（4）	b	75	第1種	65
	No. 3（中島公園近傍）	第1種住居	（2）				
堺基地	No. 1（大阪臨海線沿道）	第1種住居	幹線道路（6）	b	75	第1種	65
	No. 2（堺狭山線沿道）	近隣商業	幹線道路（4）	c		第2種	70

注) 1. 上表の環境基準及び要請限度は、いずれも昼間の時間の区分に係るものである。

（昼間）自動車騒音の要請限度：午前6時から午後10時まで

道路交通振動の要請限度：午前6時から午後9時まで

2. 地域区分の欄の「幹線道路」は「道路に面する地域」のうち、「幹線交通を担う道路に近接する空間」のことである。（ ）内は面する道路の車線数である。

3. 区域区分は以下のとおりである。

（自動車騒音の要請限度）b 区域（第1種住居地域、準住居地域）のうち車線を有する道路に面する区域

c 区域（準工業地域）のうち車線を有する道路に面する区域

（道路交通振動の要請限度）第1種住居地域、準住居地域は第1種区域

近隣商業地域、準工業地域は第2種区域

4. 道路交通騒音の要請限度は L_{Aeq} 、道路交通振動の要請限度は L_{10} によるものである。

3. 廃棄物等受入前調査結果（平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月・水質（処分場周辺））

項 目		廃棄物等受入前調査 (平成 20 年 5, 8, 11 月、平成 21 年 2, 5, 8 月) 処分場周辺（調査地点 13～18）	
		最小値 ～ 最大値 (m/n)	平均値 (m/n)
水素イオン濃度 (pH) [－]	上層	8.0 ～ 8.7 (19/36)	－
	下層	7.8 ～ 8.3 (0/36)	－
化学的酸素要求量 (COD) [mg/L]	上層	2.1 ～ 8.1 (26/36)	4.3 ～ 5.8 (6/6)
	下層	1.5 ～ 3.3 (3/36)	2.4 ～ 3.0 (0/6)
溶存酸素量 (DO) [mg/L]	上層	7.5 ～ 12 (0/36)	9.1 ～ 9.8
	下層	1.9 ～ 9.5 (9/36)	5.8 ～ 7.0
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	上層	<0.5 ～ <0.5 (0/36)	<0.5 ～ <0.5
全窒素 (T-N) [mg/L]	上層	0.40 ～ 1.4	0.65 ～ 0.92 (6/6)
	下層	0.18 ～ 0.79	0.32 ～ 0.44 (0/6)
全磷 (T-P) [mg/L]	上層	0.033 ～ 0.18	0.067 ～ 0.097 (6/6)
	下層	0.014 ～ 0.16	0.034 ～ 0.075 (4/6)

注) 1. 「最大～最小」の値は、調査地点 13～18 におけるそれぞれ全調査地点の最小値と最大値を示す。
2. m：環境基準を満たしていないデータ数、n：総データ数を示す。
3. 「平均値」の値は、各調査地点における期間平均値の最小～最大を示す。

Ⅱ 事後調査結果

水質様式第 6 号

水質調査結果（放流水（連続測定：総括））[令和 8 年 5 月分]

項目	区分	放流水		
		最小値	～ 最大値	平均値
濁度	[度(カリン)]	0.7	～ 2.5	1.1
水温	[℃]	21.3	～ 25.5	24.0
pH	[－]	6.9	～ 7.2	7.0
COD	[mg/L]	25.6	～ 29.1	26.9
DO	[mg/L]	6.3	～ 7.3	6.6

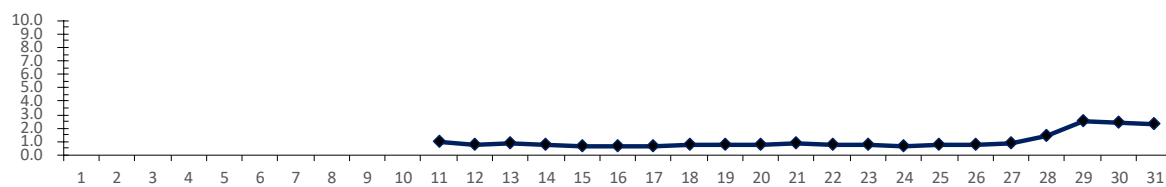
特記事項

5/11(月) 14:15 放流運転再開。

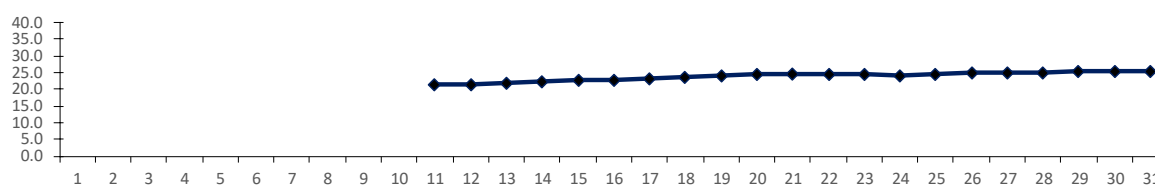
水質様式第 7 号

水質調査結果（放流水（連続測定））〔令和 8 年 5 月分〕

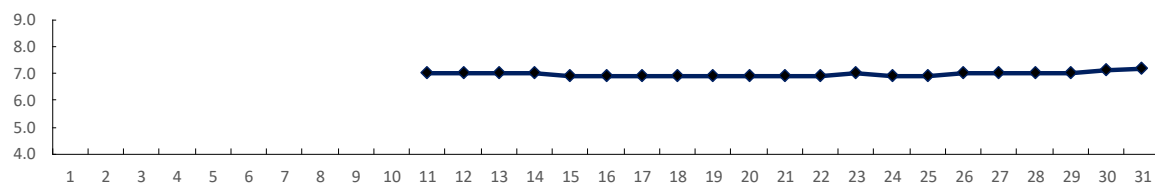
濁度〔度(カリソ)〕



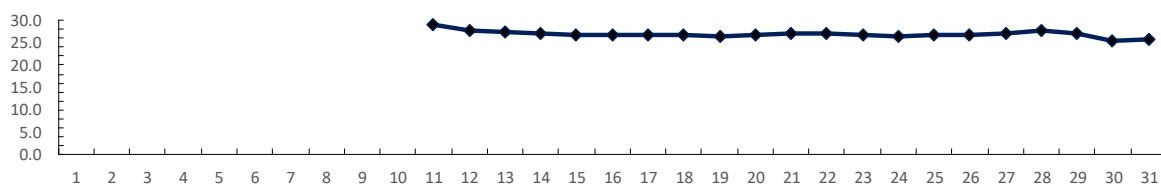
水温〔℃〕



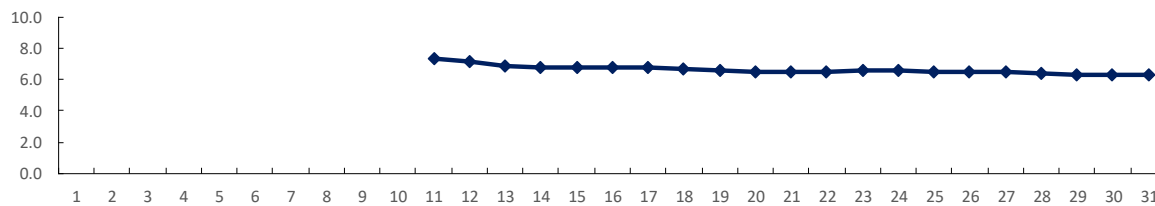
水素イオン濃度(pH)〔-〕



化学的酸素要求量(COD)〔mg/L〕



溶存酸素量(DO)〔mg/L〕



5/11(月) 14:15

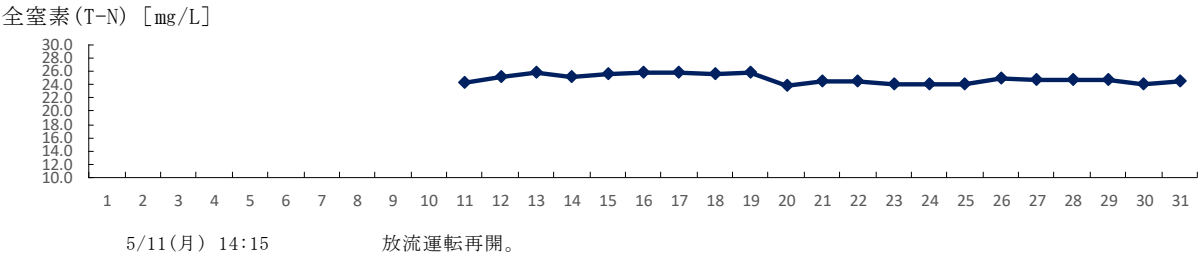
放流運転再開。

【参考】（自主検査）

T-N 連続測定器による水質調査結果（放流水）

水質調査結果（放流水（連続測定））[令和 8 年 5 月分]

項目 \ 区分		放流水			
		最小値	～	最大値	平均値
全窒素	[mg/L]	23.9	～	25.9	24.8



水質調査結果（放流水、内水①）〔令和 8 年 5 月分〕

調査日	区分	放流水			内水		
	項目	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]	時刻	SS [mg/L]	FSS [mg/L]
5/7	(木)	—	—	—	9:40	<1	<1
5/12	(火)	10:00	<1	<1	10:20	1	<1
5/19	(火)	10:00	<1	<1	9:40	7	3
5/26	(火)	10:00	<1	<1	9:40	5	2
平均値		—	<1	<1	—	4	2
最小値		—	<1	<1	—	<1	<1
最大値		—	<1	<1	—	7	3

特記事項

5/7(木) 還流運転。

水質様式第 9 号

水質調査結果（放流水、内水②）〔令和 8 年 5 月分〕

調査日：令和8年5月12日

項目 \ 区分	放流水	内水
時刻	10:00	9:40
pH [-]	7.1(20℃)	7.9(20℃)
COD [mg/L]	28	33
T-N [mg/L]	23	37

特記事項

水質様式第 10 号

水質調査結果（放流水、内水③）〔令和 8 年 5 月分〕

調査日：令和8年5月12日

項目 \ 区分	放流水	内水
時刻	10:00	9:40
T-P [mg/L]	0.01	0.04
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]	<0.5	<0.5
鉍油類含有量 [mg/L]	<0.5	<0.5
動植物油脂含有量 [mg/L]	<0.5	<0.5
大腸菌数 [CFU/mL]	0	0

特記事項

水質調査結果（護岸外周①）〔令和 8 年 5 月分〕

調査日：令和8年5月12日

調査点 項目		19	20	21	最小値	～	最大値	平均値
時刻		9:08	9:44	9:10	-			-
透明度 [m]		2.3	1.2	1.4	1.2	～	2.3	1.6
水温		18.1	19.5	19.4	18.1	～	19.5	19.0
	[℃]	15.2	16.2	16.2	15.2	～	16.2	15.9
塩分		28.2	26.8	22.5	22.5	～	28.2	25.8
	[－]	32.1	32.0	31.6	31.6	～	32.1	31.9
浮遊物質量（S S）		5	5	9	5	～	9	6
	[mg/L]	3	5	6	3	～	6	5
不揮発性浮遊物質量 （F S S）		3	2	4	2	～	4	3
	[mg/L]	2	4	5	2	～	5	4
水素イオン濃度 （p H）		8.6	8.6	8.7	8.6	～	8.7	8.6
	[－]	8.1	8.0	8.1	8.0	～	8.1	8.1
化学的酸素要求量 （C O D）		4.9	5.3	5.5	4.9	～	5.5	5.2
	[mg/L]	2.2	2.8	2.2	2.2	～	2.8	2.4
溶存酸素量 （D O）	濃 度 [mg/L]	14	14	14	14	～	14	14
		7.6	8.2	5.7	5.7	～	8.2	7.2
	飽和度 [%]	176	179	174	174	～	179	176
		92	102	70	70	～	102	88
全窒素 （T－N）		0.37	0.47	0.80	0.37	～	0.80	0.55
	[mg/L]	0.19	0.39	0.33	0.19	～	0.39	0.30
全磷 （T－P）		0.044	0.044	0.074	0.044	～	0.074	0.054
	[mg/L]	0.028	0.065	0.062	0.028	～	0.065	0.052
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]		<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5
大腸菌数 [CFU/100mL]		1.0×10^0	5.0×10^0	1.0×10^1	1.0×10^0	～	1.0×10^1	5.3×10^0

注）上段：上層（海面下1m）

下段：下層（海底面上2m）

但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌数は、上層の値を示している。

特記事項

水質様式第 16 号

水質調査結果（処分場周辺①）〔令和 8 年 5 月分〕

調査日：令和8年5月12日

調査点 項目		13	14	15	16	17	18	最小値	～	最大値	平均値
時刻		8:53	9:30	9:40	9:35	9:23	8:58	-			-
透明度 [m]		2.0	2.4	2.0	1.2	1.3	1.5	1.2	～	2.4	1.7
水温		18.6	18.2	19.2	19.5	19.3	19.4	18.2	～	19.5	19.0
	[°C]	15.2	15.4	15.4	16.1	16.2	16.2	15.2	～	16.2	15.8
塩分		27.3	28.0	27.5	25.2	25.4	24.3	24.3	～	28.0	26.3
	[－]	32.2	32.4	32.4	32.1	32.2	31.6	31.6	～	32.4	32.2
濁度		2	2	2	3	2	3	2	～	3	2
	[度(カリソ)]	2	3	5	1	3	3	1	～	5	3
浮遊物質 (S S)		5	6	6	6	7	7	5	～	7	6
	[mg/L]	4	4	9	3	5	5	3	～	9	5
不揮発性浮遊物質 (F S S)		1	3	3	3	3	4	1	～	4	3
	[mg/L]	2	3	6	2	4	4	2	～	6	4
水素イオン濃度 (p H)		8.6	8.6	8.6	8.7	8.7	8.7	8.6	～	8.7	8.7
	[－]	8.1	8.0	8.0	8.1	8.0	8.0	8.0	～	8.1	8.0
化学的酸素要求量 (C O D)		5.0	5.2	5.2	5.0	5.6	5.2	5.0	～	5.6	5.2
	[mg/L]	2.1	2.0	2.5	1.8	1.8	2.3	1.8	～	2.5	2.1
溶存酸素量 (D O)	濃 度	15	14	16	15	15	14	14	～	16	15
	[mg/L]	7.8	6.7	7.4	7.8	7.2	6.8	6.7	～	7.8	7.3
	飽和度	189	176	204	190	190	176	176	～	204	188
	[%]	95	82	90	96	89	84	82	～	96	89
全窒素 (T - N)		0.43	0.43	0.40	0.58	0.64	0.77	0.40	～	0.77	0.54
	[mg/L]	0.19	0.30	0.28	0.22	0.25	0.28	0.19	～	0.30	0.25
全磷 (T - P)		0.050	0.042	0.049	0.056	0.063	0.072	0.042	～	0.072	0.055
	[mg/L]	0.038	0.035	0.044	0.039	0.052	0.059	0.035	～	0.059	0.045
クロロフィル a (chl. a)		5.6	4.4	8.1	11	13	2.2	2.2	～	13	7.5
	[μ g/L]	0.9	0.9	1.0	1.5	1.2	2.7	0.9	～	2.7	1.4
n-ヘキサン抽出物質 [mg/L]		<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	<0.5	～	<0.5	<0.5
大腸菌数 [CFU/100mL]		1.0×10 ⁰	3.0×10 ⁰	3.0×10 ⁰	1.1×10 ¹	3.0×10 ¹	2.7×10 ¹	1.0×10 ⁰	～	3.0×10 ¹	1.3×10 ¹

注) 上段：上層（海面下1m）
下段：下層（海底面上2m）
但し、n-ヘキサン抽出物質及び大腸菌数は、上層の値を示している。

特記事項

大気質様式第9号（廃棄物搬入施設関連）

大気質測定結果総括表(大阪基地周辺)[令和8年5月分]

項 目		測 定 点	No. 2	No. 3
二酸化硫黄	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）		0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）		0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）		0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）		0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）		0	0
備 考				

大気質測定結果総括表(堺基地周辺)[令和8年5月分]

項 目		測 定 点	No. 1	No. 2
二酸化硫黄	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.04ppmを超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数（時間）		0	0
二酸化窒素	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数（日）		0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数（時間）		0	0
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数（時間）		0	0
浮遊粒子状物質	有効測定日数（日）		7	7
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数（日）		0	0
	測定時間数（時間）		168	168
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数（時間）		0	0
備 考				

大気質様式第 10 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化硫黄測定結果(大阪基地周辺) [令和8年5月分]

測 定 点		No. 2		No. 3	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別 値	15 (金)	0.005	0.009	0.005	0.007
	16 (土)	0.005	0.008	0.006	0.007
	17 (日)	0.007	0.013	0.007	0.008
	18 (月)	0.006	0.009	0.006	0.007
	19 (火)	0.005	0.007	0.006	0.007
	20 (水)	0.004	0.006	0.005	0.006
	21 (木)	0.002	0.003	0.004	0.006
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.005		0.005	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.007		0.007	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.013		0.008	
1 時 間 値 が 0.1ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0		0	
日 平 均 値 が 0.04ppm を 超 え た 日 数 (日)		0		0	

二酸化硫黄測定結果(堺基地周辺) [令和8年5月分]

測 定 点		No. 1		No. 2	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別 値	25 (月)	0.005	0.006	0.002	0.003
	26 (火)	0.005	0.006	0.002	0.004
	27 (水)	0.004	0.004	0.001	0.001
	28 (木)	0.004	0.007	0.002	0.004
	29 (金)	0.005	0.006	0.001	0.002
	30 (土)	0.006	0.009	0.002	0.004
	31 (日)	0.007	0.009	0.002	0.004
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.005		0.002	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.007		0.002	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.009		0.004	
1 時 間 値 が 0.1ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0		0	
日 平 均 値 が 0.04ppm を 超 え た 日 数 (日)		0		0	

注) 1 日の測定時間が20時間未満であれば () 書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。
集計の対象としない。

一酸化窒素測定結果(大阪基地周辺)[令和8年5月分]

測 定 点		No. 2		No. 3	
項 目		日 平均 値 (ppm)	1 時間 値 の 最高 値 (ppm)	日 平均 値 (ppm)	1 時間 値 の 最高 値 (ppm)
日 別 値	15 (金)	0.001	0.002	0.006	0.024
	16 (土)	0.001	0.002	0.007	0.045
	17 (日)	0.001	0.001	0.002	0.006
	18 (月)	0.002	0.004	0.007	0.029
	19 (火)	0.002	0.005	0.007	0.029
	20 (水)	0.002	0.004	0.005	0.012
	21 (木)	0.007	0.015	0.011	0.029
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.002		0.006	
日 平均 値 の 最高 値 (ppm)		0.007		0.011	
1 時間 値 の 最高 値 (ppm)		0.015		0.045	

一酸化窒素測定結果(堺基地周辺)[令和8年5月分]

測 定 点		No. 1		No. 2	
項 目		日 平均 値 (ppm)	1 時間 値 の 最高 値 (ppm)	日 平均 値 (ppm)	1 時間 値 の 最高 値 (ppm)
日 別 値	25 (月)	0.006	0.018	0.004	0.008
	26 (火)	0.006	0.016	0.003	0.007
	27 (水)	0.003	0.008	0.003	0.010
	28 (木)	0.008	0.038	0.005	0.020
	29 (金)	0.011	0.039	0.004	0.020
	30 (土)	0.005	0.013	0.003	0.006
	31 (日)	0.003	0.007	0.002	0.003
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.006		0.003	
日 平均 値 の 最高 値 (ppm)		0.011		0.005	
1 時間 値 の 最高 値 (ppm)		0.039		0.020	

注) 1 日の測定時間が20時間未満であれば () 書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 12 号（廃棄物搬入施設関連）

二酸化窒素測定結果（大阪基地周辺）〔令和8年5月分〕

測 定 点		No. 2		No. 3	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別 値	15 (金)	0.012	0.025	0.016	0.036
	16 (土)	0.011	0.021	0.015	0.027
	17 (日)	0.008	0.011	0.008	0.016
	18 (月)	0.013	0.024	0.017	0.037
	19 (火)	0.014	0.026	0.017	0.033
	20 (水)	0.015	0.027	0.016	0.032
	21 (木)	0.022	0.031	0.025	0.033
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.014		0.016	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.022		0.025	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.031		0.037	
1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0		0	
1 時 間 値 が 0.1ppm 以上 0.2ppm 以下 の 時 間 数 (時間)		0		0	
日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)		0		0	
日 平 均 値 が 0.04ppm 以上 0.06ppm 以下 の 日 数 (日)		0		0	

二酸化窒素測定結果（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

測 定 点		No. 1		No. 2	
項 目		日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値 (ppm)	1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
日 別 値	25 (月)	0.016	0.037	0.017	0.033
	26 (火)	0.021	0.035	0.018	0.025
	27 (水)	0.008	0.015	0.009	0.020
	28 (木)	0.019	0.035	0.015	0.031
	29 (金)	0.019	0.036	0.012	0.028
	30 (土)	0.019	0.041	0.017	0.037
	31 (日)	0.014	0.026	0.015	0.022
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (ppm)		0.017		0.015	
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.021		0.018	
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.041		0.037	
1 時 間 値 が 0.2ppm を 超 え た 時 間 数 (時間)		0		0	
1 時 間 値 が 0.1ppm 以上 0.2ppm 以下 の 時 間 数 (時間)		0		0	
日 平 均 値 が 0.06ppm を 超 え た 日 数 (日)		0		0	
日 平 均 値 が 0.04ppm 以上 0.06ppm 以下 の 日 数 (日)		0		0	

注） 1 日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 13 号（廃棄物搬入施設関連）

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(大阪基地周辺)[令和8年5月分]

測 定 点		No. 2			No. 3		
項 目		日 平 均 値		1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値		1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ ／ (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ ／ (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	15 (金)	0.013	91.5	0.027	0.023	72.2	0.047
	16 (土)	0.013	88.8	0.023	0.022	69.0	0.071
	17 (日)	0.009	89.5	0.012	0.010	77.3	0.022
	18 (月)	0.014	88.2	0.028	0.024	71.5	0.066
	19 (火)	0.016	87.9	0.031	0.024	72.1	0.060
	20 (水)	0.017	86.6	0.031	0.021	76.6	0.043
	21 (木)	0.029	74.7	0.040	0.036	68.5	0.055
有 効 測 定 日 数 (日)		7			7		
測 定 時 間 (時間)		168			168		
期 間 平 均 値 (ppm)		0.016			0.023		
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.029			0.036		
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.040			0.071		
期 間 平 均 値 NO ₂ ／(NO+NO ₂) (%)		84.9			71.7		

窒素酸化物(NO+NO₂)測定結果(堺基地周辺)[令和8年5月分]

測 定 点		No. 1			No. 2		
項 目		日 平 均 値		1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)	日 平 均 値		1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)
		(ppm)	NO ₂ ／ (NO+NO ₂) (%)		(ppm)	NO ₂ ／ (NO+NO ₂) (%)	
日 別 値	25 (月)	0.022	74.1	0.053	0.021	82.0	0.040
	26 (火)	0.027	77.5	0.049	0.021	84.1	0.029
	27 (水)	0.011	74.3	0.023	0.012	75.5	0.030
	28 (木)	0.027	69.4	0.072	0.020	76.5	0.047
	29 (金)	0.030	64.9	0.075	0.016	75.3	0.048
	30 (土)	0.023	79.3	0.047	0.019	86.0	0.042
	31 (日)	0.017	82.8	0.031	0.017	87.5	0.024
有 効 測 定 日 数 (日)		7			7		
測 定 時 間 (時間)		168			168		
期 間 平 均 値 (ppm)		0.022			0.018		
日 平 均 値 の 最 高 値 (ppm)		0.030			0.021		
1 時 間 値 の 最 高 値 (ppm)		0.075			0.048		
期 間 平 均 値 NO ₂ ／(NO+NO ₂) (%)		73.9			81.3		

注) 1. 1 日の測定時間が20時間未満であれば () 書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

2. NO₂／(NO+NO₂) の算定方法は、下記のとおりである。

日(期間)平均値NO₂／(NO+NO₂)

= (NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO₂濃度の日(期間)間にわたる総和)／

(NO及びNO₂が同時測定されている時間のNO+NO₂濃度の日(月)間にわたる総和)

大気質様式第 14 号（廃棄物搬入施設関連）

浮遊粒子状物質測定結果（大阪基地周辺）〔令和8年5月分〕

測 定 点		No. 2		No. 3	
項 目		日平均値 (mg/m ³)	1 時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1 時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	15 (金)	0.026	0.080	0.015	0.026
	16 (土)	0.024	0.043	0.015	0.023
	17 (日)	0.017	0.035	0.012	0.022
	18 (月)	0.015	0.032	0.012	0.023
	19 (火)	0.018	0.071	0.011	0.018
	20 (水)	0.012	0.050	0.009	0.022
	21 (木)	0.023	0.085	0.016	0.025
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (mg/m ³)		0.019		0.013	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.026		0.016	
1 時間値の最高値 (mg/m ³)		0.085		0.026	
1 時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

浮遊粒子状物質測定結果（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

測 定 点		No. 1		No. 2	
項 目		日平均値 (mg/m ³)	1 時間値の 最高値 (mg/m ³)	日平均値 (mg/m ³)	1 時間値の 最高値 (mg/m ³)
日 別 値	25 (月)	0.009	0.020	0.006	0.018
	26 (火)	0.011	0.018	0.006	0.022
	27 (水)	0.006	0.013	0.004	0.020
	28 (木)	0.007	0.023	0.007	0.027
	29 (金)	0.011	0.034	0.007	0.031
	30 (土)	0.009	0.018	0.006	0.018
	31 (日)	0.011	0.023	0.007	0.020
有 効 測 定 日 数 (日)		7		7	
測 定 時 間 (時間)		168		168	
期 間 平 均 値 (mg/m ³)		0.009		0.006	
日平均値の最高値 (mg/m ³)		0.011		0.007	
1 時間値の最高値 (mg/m ³)		0.034		0.031	
1 時間値が0.20mg/m ³ を超えた時間数 (時間)		0		0	
日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日数 (日)		0		0	

注） 1 日の測定時間が20時間未満であれば（ ）書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 15 号（廃棄物搬入施設関連）

気象観測結果(風向・風速) (大阪基地周辺) [令和8年5月分]

測 定 点		No. 2				No. 3			
項 目		風 速			最多 風向 16方位	風 速			最多 風向 16方位
		平均 風速 (m/s)	最 大 風 速			平均 風速 (m/s)	最 大 風 速		
			風速 (m/s)	風向 16方位			風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	15 (金)	2.3	3.2	WSW	WSW	2.6	3.9	SW	NNE
	16 (土)	2.1	4.1	WSW	WSW	2.4	3.5	SW	W
	17 (日)	1.9	3.3	WSW, SW	N	2.0	3.9	W	NNE
	18 (月)	2.2	4.8	WSW	W	2.5	5.2	W	W
	19 (火)	2.5	5.0	W	W	2.8	5.7	WSW	W
	20 (水)	1.7	3.7	WSW	W	2.0	4.6	W	W
	21 (木)	1.6	3.5	W	WSW	1.9	4.1	W	W
有 効 測 定 日 数 (日)		7				7			
測 定 時 間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		2.1				2.3			
期間最大風速 (m/s)		5.0				5.7			
期間最多風向 (16方位)		W				W			

気象観測結果(風向・風速) (堺基地周辺) [令和8年5月分]

測 定 点		No. 1				No. 2			
項 目		風 速			最多 風向 16方位	風 速			最多 風向 16方位
		平均	最 大 風 速			平均	最 大 風 速		
		風速 (m/s)	風速 (m/s)	風向 16方位		風速 (m/s)	風速 (m/s)	風向 16方位	
日 別 値	25 (月)	1.2	1.9	WSW	W	1.0	1.9	WNW	WNW
	26 (火)	1.2	2.0	WSW, W	W	1.1	2.4	WNW	NNE
	27 (水)	1.5	2.3	ESE	ESE	0.9	1.9	NNE	NNE
	28 (木)	1.2	1.9	NNE	WSW	1.4	2.1	NNE	WNW
	29 (金)	1.6	2.7	NNW	NNW	1.4	3.1	NNE	NNE
	30 (土)	1.1	1.8	ESE	ESE	0.8	1.7	W	W
	31 (日)	0.8	1.5	SE, WNW	W	0.9	1.9	W	W
有 効 測 定 日 数 (日)		7				7			
測 定 時 間 (時間)		168				168			
期間平均風速 (m/s)		1.2				1.1			
期間最大風速 (m/s)		2.7				3.1			
期間最多風向 (16方位)		W				NNE			

注) 1日の測定時間が20時間未満であれば()書にする。その場合、日平均値の集計の対象としない。

大気質様式第 16 号（廃棄物搬入施設関連）

風向別出現頻度及び風向別平均風速（大阪基地周辺）〔令和8年5月分〕

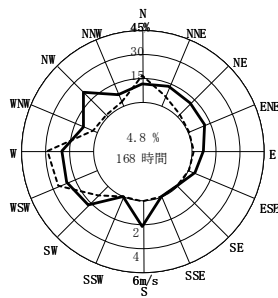
測定点：No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	11	4	1	2	1	—	—	1	—	14	43	47	4	1	4	27	8	168
頻 度 (%)	6.5	2.4	0.6	1.2	0.6	—	—	0.6	—	8.3	25.6	28.0	2.4	0.6	2.4	16.1	4.8	—
平均風速 (m/s)	1.7	1.5	1.5	1.0	0.6	—	—	2.1	—	2.2	2.6	2.5	1.2	2.8	1.0	1.5	0.1	—

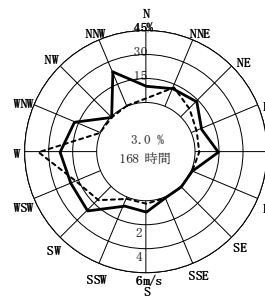
測定点：No.3

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	22	12	5	4	—	—	—	3	2	19	28	60	2	—	1	5	5	168
頻 度 (%)	13.1	7.1	3.0	2.4	—	—	—	1.8	1.2	11.3	16.7	35.7	1.2	—	0.6	3.0	3.0	—
平均風速 (m/s)	1.6	1.8	0.9	1.9	—	—	—	0.9	0.7	2.7	2.7	3.0	2.3	—	3.1	1.4	0.2	—

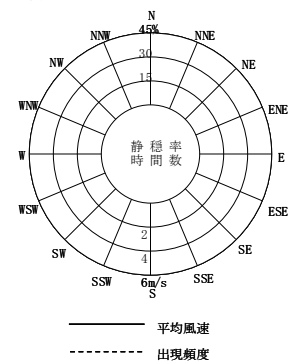
測定点：No.2



測定点：No.3



凡 例



風 配 図 （大阪基地周辺）〔令和8年5月分〕

風向別出現頻度及び風向別平均風速（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

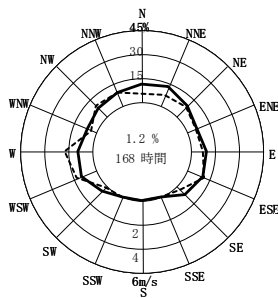
測定点：No.1

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	12	14	9	12	19	5	—	—	—	2	21	28	5	15	15	9	2	168
頻 度 (%)	7.1	8.3	5.4	7.1	11.3	3.0	—	—	—	1.2	12.5	16.7	3.0	8.9	8.9	5.4	1.2	—
平均風速 (m/s)	1.7	1.2	0.9	1.3	1.4	1.0	—	—	—	0.5	1.3	1.2	0.8	1.0	1.2	1.5	0.3	—

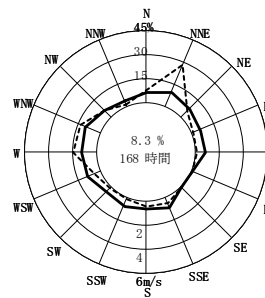
測定点：No.2

項目 \ 方位	NNE	NE	ENE	E	ESE	SE	SSE	S	SSW	SW	WSW	W	WNW	NW	NNW	N	CALM	測定 時間数
度 数	47	9	1	1	—	—	6	5	2	1	7	24	23	11	3	14	14	168
頻 度 (%)	28.0	5.4	0.6	0.6	—	—	3.6	3.0	1.2	0.6	4.2	14.3	13.7	6.5	1.8	8.3	8.3	—
平均風速 (m/s)	1.3	1.0	0.7	0.8	—	—	0.9	0.6	0.7	0.5	1.2	1.3	1.4	0.8	0.5	0.9	0.2	—

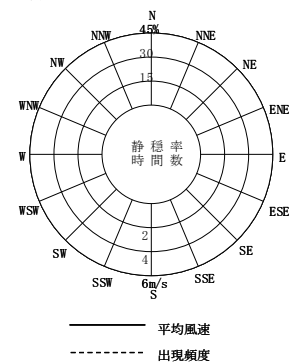
測定点：No.1



測定点：No.2



凡 例



風 配 図 （堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

騒音・振動様式第5号（廃棄物搬入施設関連）

調査日時：令和8年5月15日8時～18時

調査地点	騒音レベル（dB）												主音源
	L_{A5}			L_{A50}			L_{A95}			L_{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No. 2	75	73	76	65	63	66	55	53	57	69	66.9	70.2	自動車
No. 3	62	57	66	51	48	52	48	45	50	57	51.9	59.9	自動車

道路交通騒音調査結果総括表（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査日時：令和8年6月10日8時～18時

調査 地点	騒音レベル（dB）												主音源
	L_{A5}			L_{A50}			L_{A95}			L_{Aeq}			
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大	
No. 1	78	77	78	71	69	73	64	62	65	73	71.9	73.7	自動車
No. 2	70	68	71	60	58	62	51	49	53	64	62.4	65.2	自動車

注）1. L_{A5} 、 L_{A50} 、 L_{A95} の平均値は算術平均値、 L_{Aeq} の平均値はパワー平均値である。
 2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

騒音・振動様式第6号（廃棄物搬入施設関連）

道路交通騒音調査結果（大阪基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No. 2

調査日：令和8年5月15日

調査 時間	騒音レベル（dB）				主音源
	L_{A5}	L_{A50}	L_{A95}	L_{Aeq}	
08:00～	74	65	55	68.6	自動車
09:00～	75	66	53	69.7	自動車
10:00～	76	65	57	70.2	自動車
11:00～	76	66	54	70.0	自動車
12:00～	75	65	53	68.8	自動車
13:00～	74	64	53	68.0	自動車
14:00～	75	66	57	69.2	自動車
15:00～	73	65	55	68.1	自動車
16:00～	75	64	54	68.7	自動車
17:00～	73	63	55	66.9	自動車
最小値	73	63	53	66.9	
最大値	76	66	57	70.2	
平均値	75	65	55	69	

道路交通騒音調査結果（大阪基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No. 3

調査日：令和8年5月15日

調査 時間	騒音レベル（dB）				主音源
	L_{A5}	L_{A50}	L_{A95}	L_{Aeq}	
08:00～	62	52	49	56.9	自動車
09:00～	66	52	49	59.9	自動車
10:00～	57	49	46	51.9	自動車
11:00～	60	48	45	55.3	自動車
12:00～	60	50	48	54.7	自動車
13:00～	62	51	48	57.1	自動車
14:00～	61	52	48	55.8	自動車
15:00～	64	51	48	58.5	自動車
16:00～	62	52	50	57.3	自動車
17:00～	63	52	49	57.1	自動車
最小値	57	48	45	51.9	
最大値	66	52	50	59.9	
平均値	62	51	48	57	

注) 1. L_{A5} 、 L_{A50} 、 L_{A95} の平均値は算術平均値、 L_{Aeq} の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

騒音・振動様式第6号（廃棄物搬入施設関連）

道路交通騒音調査結果（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No. 1

調査日：令和8年6月10日

調査 時間	騒音レベル（dB）				主音源
	L_{A5}	L_{A50}	L_{A95}	L_{Aeq}	
08:00～	77	70	62	72.6	自動車
09:00～	78	71	64	73.0	自動車
10:00～	78	72	64	73.7	自動車
11:00～	78	72	65	73.4	自動車
12:00～	78	73	65	73.6	自動車
13:00～	77	69	65	72.2	自動車
14:00～	78	72	65	73.2	自動車
15:00～	78	73	65	73.7	自動車
16:00～	77	71	64	72.6	自動車
17:00～	77	70	62	71.9	自動車
最小値	77	69	62	71.9	
最大値	78	73	65	73.7	
平均値	78	71	64	73	

道路交通騒音調査結果（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No. 2

調査日：令和8年6月10日

調査 時間	騒音レベル（dB）				主音源
	L_{A5}	L_{A50}	L_{A95}	L_{Aeq}	
08:00～	70	62	53	64.6	自動車
09:00～	68	61	53	63.4	自動車
10:00～	71	62	51	65.2	自動車
11:00～	71	60	50	64.7	自動車
12:00～	70	59	50	64.6	自動車
13:00～	69	60	51	63.5	自動車
14:00～	70	60	49	63.7	自動車
15:00～	70	61	52	64.3	自動車
16:00～	70	61	52	64.8	自動車
17:00～	68	58	53	62.4	自動車
最小値	68	58	49	62.4	
最大値	71	62	53	65.2	
平均値	70	60	51	64	

注) 1. L_{A5} 、 L_{A50} 、 L_{A95} の平均値は算術平均値、 L_{Aeq} の平均値はパワー平均値である。

2. 主音源は、寄与率第一位のものを示す。

道路交通振動調査結果総括表（大阪基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査日時：令和8年5月15日8時～18時

調査 地点	振動レベル（dB）								
	L_{10}			L_{50}			L_{90}		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 2	47	42	49	37	32	39	29	26	30
No. 3	37	34	39	33	29	36	30	25	33

道路交通振動調査結果総括表（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査日時：令和8年6月10日8時～18時

調査 地点	振動レベル（dB）								
	L_{10}			L_{50}			L_{90}		
	平均	最小	最大	平均	最小	最大	平均	最小	最大
No. 1	46	44	48	43	40	44	40	36	42
No. 2	41	35	43	33	30	35	29	27	31

注）平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（大阪基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No.2

調査日：令和8年5月15日

調査 時間	振動レベル（dB）		
	L_{10}	L_{50}	L_{90}
08:00～	47	37	28
09:00～	47	38	30
10:00～	49	37	30
11:00～	48	38	30
12:00～	48	38	29
13:00～	46	36	29
14:00～	47	39	29
15:00～	48	37	28
16:00～	45	34	27
17:00～	42	32	26
最小値	42	32	26
最大値	49	39	30
平均値	47	37	29

道路交通振動調査結果（大阪基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No.3

調査日：令和8年5月15日

調査 時間	振動レベル（dB）		
	L_{10}	L_{50}	L_{90}
08:00～	37	33	29
09:00～	38	34	32
10:00～	38	33	30
11:00～	39	36	33
12:00～	36	32	29
13:00～	38	36	33
14:00～	39	36	33
15:00～	38	32	27
16:00～	37	33	31
17:00～	34	29	25
最小値	34	29	25
最大値	39	36	33
平均値	37	33	30

注）平均値は算術平均値である。

道路交通振動調査結果（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No.1

調査日：令和8年6月10日

調査 時間	振動レベル（dB）		
	L_{10}	L_{50}	L_{90}
08:00～	46	42	39
09:00～	47	44	41
10:00～	48	44	42
11:00～	47	44	39
12:00～	47	44	41
13:00～	45	42	38
14:00～	46	43	40
15:00～	46	43	40
16:00～	46	42	39
17:00～	44	40	36
最小値	44	40	36
最大値	48	44	42
平均値	46	43	40

道路交通振動調査結果（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No.2

調査日：令和8年6月10日

調査 時間	振動レベル（dB）		
	L_{10}	L_{50}	L_{90}
08:00～	39	32	28
09:00～	41	35	30
10:00～	43	35	31
11:00～	43	34	31
12:00～	43	33	29
13:00～	41	33	29
14:00～	41	34	30
15:00～	42	33	29
16:00～	41	33	29
17:00～	35	30	27
最小値	35	30	27
最大値	43	35	31
平均値	41	33	29

注）平均値は算術平均値である。

交通量様式第 1 号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果総括表（大阪基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査日時：令和8年5月15日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	7, 272	6, 564	13, 836	24	0. 2
No. 2	3, 542	8, 881	12, 423	15	0. 1
No. 3	—	—	—	—	—
No. 4	950	762	1, 712	446	26. 1

交通量調査結果総括表（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査日時：令和8年6月10日 8時～18時

調査地点	総交通量（台）				廃棄物輸送車混入率（%）
	大型車類	小型車類	合計	廃棄物輸送車	
No. 1	8, 708	13, 518	22, 226	8	0. 0
No. 2	3, 295	9, 948	13, 243	1	0. 0
No. 3	7, 803	12, 864	20, 667	3	0. 0
No. 4	14	0	14	14	100. 0

注）調査地点No. 4の調査時間については、堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、8時から17時までの9時間とした。

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No.1

調査日時：令和8年5月15日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合 計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	271	594	865	1	31.3	0.1	330	276	606	0	54.5	0.0	601	870	1,471	1	40.9	0.1
09:00～	441	330	771	3	57.2	0.4	462	198	660	0	70.0	0.0	903	528	1,431	3	63.1	0.2
10:00～	446	330	776	2	57.5	0.3	432	204	636	6	67.9	0.9	878	534	1,412	8	62.2	0.6
11:00～	572	288	860	2	66.5	0.2	417	264	681	3	61.2	0.4	989	552	1,541	5	64.2	0.3
12:00～	241	330	571	1	42.2	0.2	391	372	763	1	51.2	0.1	632	702	1,334	2	47.4	0.1
13:00～	351	264	615	3	57.1	0.5	337	258	595	1	56.6	0.2	688	522	1,210	4	56.9	0.3
14:00～	409	288	697	1	58.7	0.1	636	576	1,212	0	52.5	0.0	1,045	864	1,909	1	54.7	0.1
15:00～	288	240	528	0	54.5	0.0	306	348	654	0	46.8	0.0	594	588	1,182	0	50.3	0.0
16:00～	264	228	492	0	53.7	0.0	300	360	660	0	45.5	0.0	564	588	1,152	0	49.0	0.0
17:00～	156	222	378	0	41.3	0.0	222	594	816	0	27.2	0.0	378	816	1,194	0	31.7	0.0
合計	3,439	3,114	6,553	13	52.5	0.2	3,833	3,450	7,283	11	52.6	0.2	7,272	6,564	13,836	24	52.6	0.2

交通量調査結果（大阪基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No.2

調査日時：令和8年5月15日

時刻	中島方面						歌島橋方面						合 計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	150	438	588	0	25.5	0.0	228	336	564	0	40.4	0.0	378	774	1,152	0	32.8	0.0
09:00～	260	474	734	2	35.4	0.3	228	360	588	0	38.8	0.0	488	834	1,322	2	36.9	0.2
10:00～	188	378	566	2	33.2	0.4	249	283	532	4	46.8	0.8	437	661	1,098	6	39.8	0.5
11:00～	210	480	690	0	30.4	0.0	259	462	721	1	35.9	0.1	469	942	1,411	1	33.2	0.1
12:00～	210	312	522	0	40.2	0.0	253	432	685	1	36.9	0.1	463	744	1,207	1	38.4	0.1
13:00～	126	246	372	0	33.9	0.0	90	498	588	0	15.3	0.0	216	744	960	0	22.5	0.0
14:00～	157	546	703	1	22.3	0.1	126	648	774	0	16.3	0.0	283	1,194	1,477	1	19.2	0.1
15:00～	181	540	721	1	25.1	0.1	182	648	830	2	21.9	0.2	363	1,188	1,551	3	23.4	0.2
16:00～	168	306	474	0	35.4	0.0	91	414	505	1	18.0	0.2	259	720	979	1	26.5	0.1
17:00～	60	366	426	0	14.1	0.0	126	714	840	0	15.0	0.0	186	1,080	1,266	0	14.7	0.0
合計	1,710	4,086	5,796	6	29.5	0.1	1,832	4,795	6,627	9	27.6	0.1	3,542	8,881	12,423	15	28.5	0.1

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（大阪基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No.4

調査日時：令和8年5月15日

時刻	海方面						国道43号方面						合 計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	30	66	96	18	31.3	18.8	24	48	72	0	33.3	0.0	54	114	168	18	32.1	10.7
09:00～	81	25	106	40	76.4	37.7	80	37	117	57	68.4	48.7	161	62	223	97	72.2	43.5
10:00～	83	44	127	43	65.4	33.9	61	26	87	45	70.1	51.7	144	70	214	88	67.3	41.1
11:00～	83	30	113	41	73.5	36.3	65	24	89	35	73.0	39.3	148	54	202	76	73.3	37.6
12:00～	23	37	60	18	38.3	30.0	43	31	74	20	58.1	27.0	66	68	134	38	49.3	28.4
13:00～	62	49	111	27	55.9	24.3	49	18	67	25	73.1	37.3	111	67	178	52	62.4	29.2
14:00～	55	24	79	25	69.6	31.6	48	31	79	31	60.8	39.2	103	55	158	56	65.2	35.4
15:00～	57	31	88	10	64.8	11.4	33	31	64	10	51.6	15.6	90	62	152	20	59.2	13.2
16:00～	24	24	48	0	50.0	0.0	25	36	61	1	41.0	1.6	49	60	109	1	45.0	0.9
17:00～	12	30	42	0	28.6	0.0	12	120	132	0	9.1	0.0	24	150	174	0	13.8	0.0
合計	510	360	870	222	58.6	25.5	440	402	842	224	52.3	26.6	950	762	1,712	446	55.5	26.1

交通量調査結果（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No.1

調査日時：令和8年6月10日

時刻	大阪方面						和歌山方面						合 計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	378	750	1,128	0	33.5	0.0	276	612	888	0	31.1	0.0	654	1,362	2,016	0	32.4	0.0
09:00～	558	552	1,110	0	50.3	0.0	421	510	931	1	45.2	0.1	979	1,062	2,041	1	48.0	0.0
10:00～	582	378	960	0	60.6	0.0	577	504	1,081	1	53.4	0.1	1,159	882	2,041	1	56.8	0.0
11:00～	577	474	1,051	1	54.9	0.1	408	636	1,044	0	39.1	0.0	985	1,110	2,095	1	47.0	0.0
12:00～	523	480	1,003	1	52.1	0.1	636	504	1,140	0	55.8	0.0	1,159	984	2,143	1	54.1	0.0
13:00～	367	438	805	1	45.6	0.1	354	564	918	0	38.6	0.0	721	1,002	1,723	1	41.8	0.1
14:00～	528	570	1,098	0	48.1	0.0	517	594	1,111	1	46.5	0.1	1,045	1,164	2,209	1	47.3	0.0
15:00～	372	588	960	0	38.8	0.0	516	768	1,284	0	40.2	0.0	888	1,356	2,244	0	39.6	0.0
16:00～	278	696	974	2	28.5	0.2	420	882	1,302	0	32.3	0.0	698	1,578	2,276	2	30.7	0.1
17:00～	180	1,644	1,824	0	9.9	0.0	240	1,374	1,614	0	14.9	0.0	420	3,018	3,438	0	12.2	0.0
合計	4,343	6,570	10,913	5	39.8	0.0	4,365	6,948	11,313	3	38.6	0.0	8,708	13,518	22,226	8	39.2	0.0

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No.2

調査日時：令和8年6月10日

時刻	国道26号方面						阪神高速方面						合 計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	108	258	366	0	29.5	0.0	66	654	720	0	9.2	0.0	174	912	1,086	0	16.0	0.0
09:00～	222	306	528	0	42.0	0.0	175	414	589	1	29.7	0.2	397	720	1,117	1	35.5	0.1
10:00～	138	492	630	0	21.9	0.0	408	846	1,254	0	32.5	0.0	546	1,338	1,884	0	29.0	0.0
11:00～	180	324	504	0	35.7	0.0	168	372	540	0	31.1	0.0	348	696	1,044	0	33.3	0.0
12:00～	144	426	570	0	25.3	0.0	216	516	732	0	29.5	0.0	360	942	1,302	0	27.6	0.0
13:00～	168	348	516	0	32.6	0.0	168	408	576	0	29.2	0.0	336	756	1,092	0	30.8	0.0
14:00～	126	462	588	0	21.4	0.0	156	570	726	0	21.5	0.0	282	1,032	1,314	0	21.5	0.0
15:00～	186	438	624	0	29.8	0.0	132	600	732	0	18.0	0.0	318	1,038	1,356	0	23.5	0.0
16:00～	240	678	918	0	26.1	0.0	138	486	624	0	22.1	0.0	378	1,164	1,542	0	24.5	0.0
17:00～	96	882	978	0	9.8	0.0	60	468	528	0	11.4	0.0	156	1,350	1,506	0	10.4	0.0
合計	1,608	4,614	6,222	0	25.8	0.0	1,687	5,334	7,021	1	24.0	0.0	3,295	9,948	13,243	1	24.9	0.0

交通量調査結果（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No.3

調査日時：令和8年6月10日

時刻	和歌山方面						大阪方面						合 計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	366	702	1,068	0	34.3	0.0	253	918	1,171	1	21.6	0.1	619	1,620	2,239	1	27.6	0.0
09:00～	330	576	906	0	36.4	0.0	582	540	1,122	0	51.9	0.0	912	1,116	2,028	0	45.0	0.0
10:00～	463	366	829	1	55.9	0.1	426	438	864	0	49.3	0.0	889	804	1,693	1	52.5	0.1
11:00～	456	528	984	0	46.3	0.0	558	528	1,086	0	51.4	0.0	1,014	1,056	2,070	0	49.0	0.0
12:00～	457	450	907	1	50.4	0.1	426	438	864	0	49.3	0.0	883	888	1,771	1	49.9	0.1
13:00～	348	582	930	0	37.4	0.0	306	384	690	0	44.3	0.0	654	966	1,620	0	40.4	0.0
14:00～	444	624	1,068	0	41.6	0.0	426	510	936	0	45.5	0.0	870	1,134	2,004	0	43.4	0.0
15:00～	534	810	1,344	0	39.7	0.0	282	408	690	0	40.9	0.0	816	1,218	2,034	0	40.1	0.0
16:00～	510	1,050	1,560	0	32.7	0.0	234	606	840	0	27.9	0.0	744	1,656	2,400	0	31.0	0.0
17:00～	312	1,416	1,728	0	18.1	0.0	90	990	1,080	0	8.3	0.0	402	2,406	2,808	0	14.3	0.0
合計	4,220	7,104	11,324	2	37.3	0.0	3,583	5,760	9,343	1	38.3	0.0	7,803	12,864	20,667	3	37.8	0.0

交通量様式第2号（廃棄物搬入施設関連）

交通量調査結果（堺基地周辺）〔令和8年5月分〕

調査地点：No.4

調査日時：令和8年6月10日

時刻	フェニックス方面						堺方面						合 計					
	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）	交通量（台）				大型車 混入率 （％）	廃棄物 輸送車 混入率 （％）
	大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車			大型車 類	小型車 類	計	廃棄物 輸送車		
08:00～	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0.0	0.0
09:00～	3	0	3	3	100.0	100.0	2	0	2	2	100.0	100.0	5	0	5	5	100.0	100.0
10:00～	1	0	1	1	100.0	100.0	1	0	1	1	100.0	100.0	2	0	2	2	100.0	100.0
11:00～	1	0	1	1	100.0	100.0	2	0	2	2	100.0	100.0	3	0	3	3	100.0	100.0
12:00～	1	0	1	1	100.0	100.0	0	0	0	0	0.0	0.0	1	0	1	1	100.0	100.0
13:00～	1	0	1	1	100.0	100.0	2	0	2	2	100.0	100.0	3	0	3	3	100.0	100.0
14:00～	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0.0	0.0
15:00～	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0.0	0.0
16:00～	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0	0.0	0.0
17:00～	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	7	0	7	7	100.0	100.0	7	0	7	7	100.0	100.0	14	0	14	14	100.0	100.0

注）堺基地入場門の閉鎖時間が17時45分であるため、調査時間を8時から17時までの9時間とした。